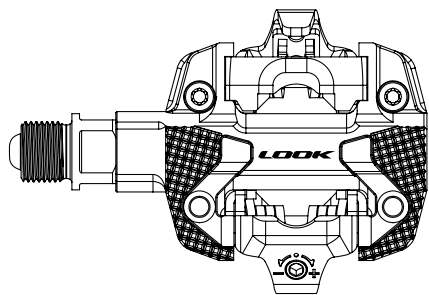
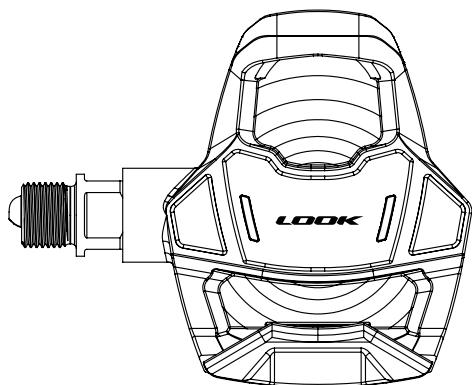


マニュアル

Xトラックパワー



ケオブレードパワー

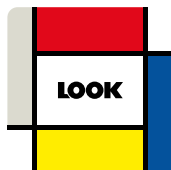


JAPAN

おめでとうございます!

おめでとうございます、あなたは LOOKパワー ペダルのオーナーです!このユーザー・マニュアルには、ケオブレードパワー& Xトラックパワーペダルの詳しい使用方法が記載されています。

LOOK CYCLEアプリでペダルを直接登録することをお忘れなく。



または弊社ウェブサイトWWW.LOOKCYCLE.COM(アシスタンス/保証/保証フォームの登録セクションの下)。

特典:

-LOOKパワーセンサーの3年間保証(ご購入日より)。

-転倒時の部品交換プログラム「コンフィデンス・コントラクト」を優先的に利用できる。

-カスタマーサービス、保証サービス、返品に簡単にアクセスできます。

-製品に関する独占情報(ファームウェアのアップデート、新機能など)を事前に入手できます。

! 意点:ペダルを取り付ける前に、このインストレーションガイドをよくお読みください。LOOKパワーペダルは、次のような用途には使用しないでください。

適合クリートが付いていない一般的なシューズで使うと、足が滑ればコントロールを失い、重傷を負い、死に至ることがあります。

LOOKパワーペダルは、体重120kgまでのサイクリストが使用できるように設計、最適化されています。ペダルの取り付けに疑問がある場合は、正規販売店に連絡するか、www.lookcycle.comのサポートページを参照することをお勧めします。

ケオブレードパワー

ブレードパワーペダルに推奨されているLOOK ケオクリートのみをご使用ください。



ケオグリップ

Xトラックパワー

Xトラックパワーペダルに推奨されているLOOK Xトラッククリートのみをご使用ください。



Xトラッククリート

オーバーシューズを使用する際は、ペダルの使用(クリートのステップイン・アウト)を妨げないようにしてください。

LOOKパワーペダルの取り付けを誤ると、製品保証の対象外となる破損や重大な怪我、死亡事故につながる場合があります。道路に出る前に、時間をかけて新しいペダルに慣れてください。ペダルの着脱は、まず静止した状態で練習し、次に安全な走行環境で練習してください。



セット内容

| | ブレード・パワー・シングル | ブレード・パワー・デュアル | Xトラック・パワー・シングル | Xトラック・パワー・デュアル |
|----------------------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| パワーセンサー付きペダル | 左 | 左/右 | 左 | 左/右 |
| ペダルセンサー非装着ペダル | 右 | | 右 | |
| ケオ・グリップ・クリート グレー(ペア) | 1 | 1 | | |
| Xトラッククリート(ペア) | | | 1 | 1 |
| 充電器 | 1 | 2 | 1 | 2 |
| USB C充電ケーブル | 1 | 1(Yケーブル) | 1 | 1(Yケーブル) |



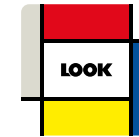
インストール

01 申請書をダウンロードする

LOOKCYCLEアプリをダウンロードし、アプリ内の指示に従ってLOOKパワーペダルを登録してください。



Download on the App Store



GET IT ON Google Play

02 プロフィールを完成させてください

A / プロファイル情報を入力し、後のインストール手順を簡略化します。

B / 自転車のプロフィールを作成し、クランクの長さを指定します。

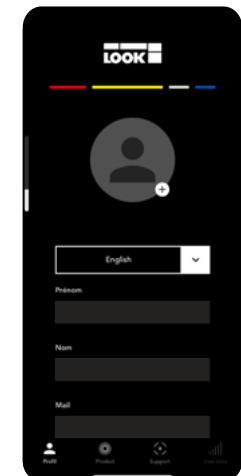
一度入力すれば、再度入力する必要はありません。この情報は、製品の校正時に自動的に転送されるため、時間を節約できます。

注意点:

複数のバイクプロフィールを作成し、プロフィールごとに異なるクランクアーム長を入力できます。

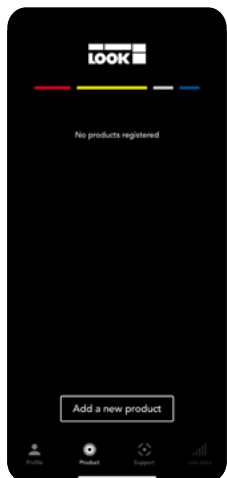
クランクアームの長さはどこで確認できますか？

この情報は、ほとんどの場合、クランクセットのクランクアームの内側、ペダルの近くに記載されています。



03 パワーセンサーを追加する。

アプリケーションで、パワーセンサーを製品エコシステムに追加します。



注意点：

LOOK POWERペダルは、初期起動後、5分間使用しないと自動的に「ライト」スリープモードに切り替わります。クランクの回転など、何らかの動きを感知すると自動的にオンになります。

注意点：

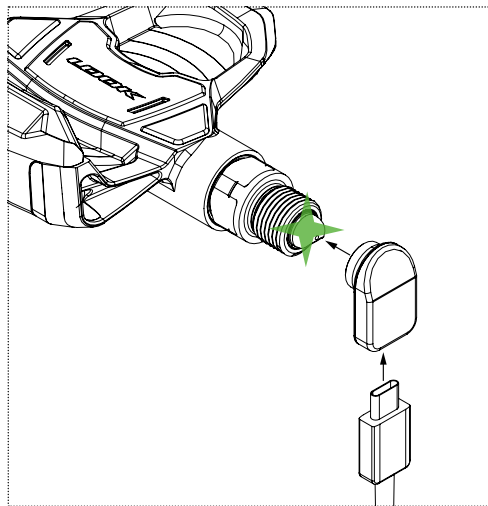
アプリケーションを使用して、「エキスパートモード」タブでペダルを「ディープスリープ」モードに戻すことができます（エキスパートモードの段落を参照してください）。

04 ペダルの取り付け。

LOOKパワーペダルは、バッテリーを節約するために「ディープスリープ」モードでお届けします。

A / 数秒間充電すると目を覚まし、点滅が始まります。

初回使用前にペダルをフル充電することをお勧めします。フル充電には約2時間かかります。



| | オン | オフ |
|----------|---------|--------|
| ディープスリープ | アプリで | ペダル充電中 |
| ライトスリープ | 使用停止5分後 | 動きの感知 |

B / ペダルをクランク・アームに取り付ける前に、ペダルのネジ山に軽くグリスを塗ってください。そうすることで、締め付けがより効果的になり、取り外しも容易になります。

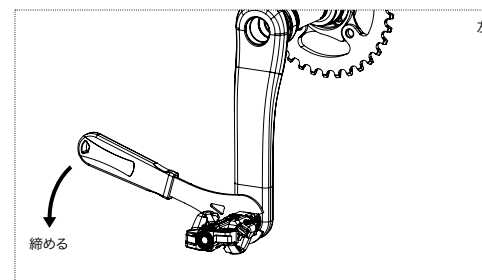
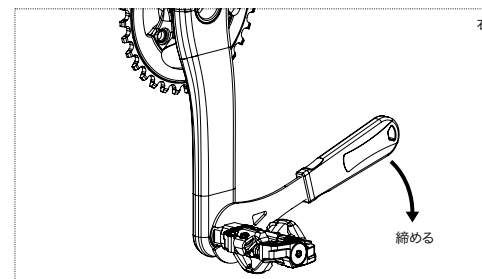
C / 30~40Nmのトルクでペダルを締めます。

注意点：

30Nmは、15kgの力を20cmのレバー（プロ用でないペダルレンチの大きさ）で加えた力に相当します。

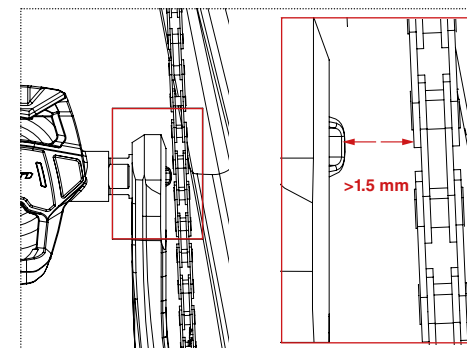
ペダル取り付け：

- 右ペダルの場合、時計回り（ペダルに向かって）。
- 左ペダルの場合、反時計回り（ペダルに向かって）。

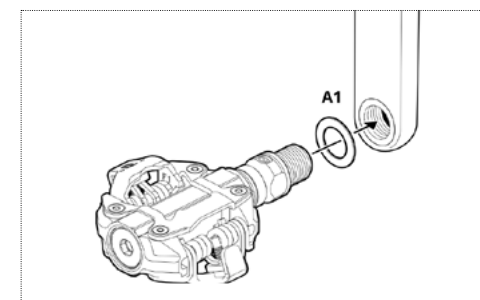


D / ペダルを取り付けた後、チェーンを一番大きなチェーンリングとカセットの一番小さな cog にセットします。

右ペダルのプラスチック・キャップが、上部でも下部でもチェーンに触れないようにします。チェーンとペダルアンテナの間隔は**1.5 mm**を推奨します。



必要であれば、ペダルとクランクアームの間に**1mm**のスペーサーを追加してもよい。



05 ペダルを接続します。



ペダルとアプリケーションをペアリングする。

ペダルがスリープモードに戻っている場合は、両方のペダルのLEDインジケーターが点灯するまで、クランクを後方に回します。

詳しい説明は09のあとへ

注意点:

デュアルバージョンの場合、左ペダルがメイン・ペダル、右ペダルが第2ペダルとなります。デュアルバージョンの場合は、'メイン'ペダルをペアリングするだけです。セカンダリーペダルは表示されません。

シングルバージョンでは、左ペダルのみがインストール化され、表示される。

06 保証登録をします。

アプリケーションによる保証登録はわずか1分で完了します。

アクセスできるのは:

LOOK POWERパワーセンサーの3年間保証(ご購入日より)。

転倒時の代替品として「コンフィデンス・コントラクト」プログラムを優先的に利用できる。

カスタマーサービス、保証サービス、返品に簡単にアクセスできます。

製品に関する独占情報(ファームウェアのアップデート、新機能など)を事前に入手することができます。



07 パワーセンサーを設定する。

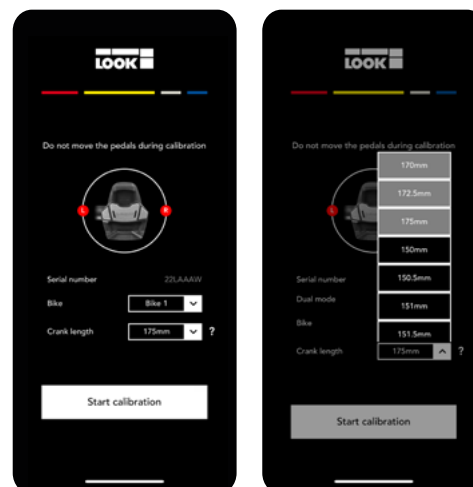
A / アプリケーションにクランクアームの長さを入力してください。

注意点:

この情報がすでにプロフィールに入力されている場合は、関連するフィールドに自動的に表示されません。

クランクアームの長さはどこで確認できますか?

この情報は、ほとんどの場合、クランクセットのクランクアームの内側、ペダルの近くに記載されています。



B / アプリケーションを使用してキャリブレーションを開始します。

-自転車を直立の状態にします。

-クランクアームをタテに(垂直の位置に)します。

-ペダルに力が加わっていないことを確認してください(キャリブレーション中はペダルから足を離し、ペダルを動かさないでください)。

08 リートを取り付ける

クリート取り付け」の項を参照。

09 サイクルコンピュータに接続する。

パワーセンサーの接続方法については、サイクルコンピュータまたは時計の取扱説明書を参照してください。

A / ペダルをサイクルコンピュータに接続します。ペダルが接続されたら、以下の手順に従ってください：

B / クランクアームの長さをコンピューター/時計で設定します(コンピューター/時計のマニュアルを参照してください)。

注意: 入力された値が、アプリケーションで指定した値と一致していることを確認してください。

C / センサーのカリブレーション(‘ゼロオフセット’)を行う。

注意点:

すべてのサイクルコンピュータ/時計がパワーセンサーに対応しているわけではありません。コンピュータ/時計のマニュアルをご参照ください。

すべてのANT+対応デバイスでは、パワーセンサーはペダルのANT+識別子に対応する5桁の数字として接続画面に表示されます。ペダルのANT+識別子は、箱または箱内のステッカーに記載されています。デュアルバージョンの場合は、"メイン"ペダルをペアリングするだけです。第2ペダルは表示されません。

アプリ初期設定の詳細

1) はじめに、LOOKのアプリに接続し、以下の順で手続きを行なう。(まず、1つのスマートフォンで)

*Add a new productから、使用されるペダルを選択して、手順に従って組み付けを行なってください。

*Connectionをタップして、ペアリングを開始して、Choose your power meterから、ペダルを選択してください。

⇒ワランティ登録 (Warranty) のあと、キャリブレーションを行なってください。これで初期設定は完了です。

⇒その後、Disconnectで接続を終了してください。

2) 次に、使用するサイクルコンピュータへの接続を行なう (ガーミン、Wahoo等)

問題の発生時

1) 充電を確認する。DUALの場合、左右ペダルとも100%レベルまで充電してください。

2) それでも問題が解消しない場合は、LOOKアプリから:

*SUPPORTをタップ

*Contact supportをタップ

*⇒Diagnostic (診断) をタップして、ページの指示に従って問題の報告を行ってください。問題をLOOK本社が共有できます。

取付手順は、こちらのYouTube動画でご確認いただけます。

Keoブレードパワー

<https://www.youtube.com/watch?v=yshFzuyvKkc>

Xトラックパワー

<https://www.youtube.com/watch?v=2dxBtbkyoeA>

ルッククリート取り付け

Keo クリート取り付け

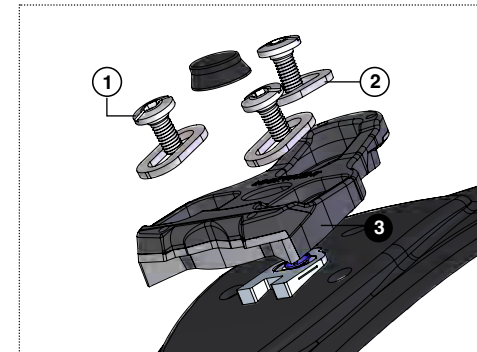
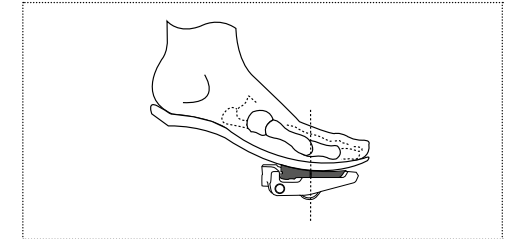


注意: 使用前に、クリートが靴底にしっかりと締め付けられていることを確認してください。

ネジを使ってシューズの下にクリートを取り付けます。

(1) とワッシャー (2) は、クリートと共に提供(または推奨)されます。クリート・マーク (3) は、クリートの位置決め役に立ちます(次の段落を参照)。

中足骨の関節の軸は、足と拇指球間の関節の中心にあります。



ステップ3: 上記のようにクリートの位置が決まったら、ワッシャーを入れ、ネジ山にグリースを塗りネジを締めます。4mmの六角レンチで締めます。締め付けトルクは、シューズメーカーの推奨を守り、5Nm以上とする。

ステップ4: ペダルに足を入れ、自転車で数メートル走ります。かかとかがベースに触れたり、片側の足首や膝に負担がかかっていると感じたら、クリート位置を変えてください。違和感を感じなくなるまで、この作業を繰り返します。

ステップ5: クリートが完全に調整されたら、締め付けトルクをチェックします(シューズメーカーが推奨するトルクに準拠し、5Nm以上)。”

クリート調整

ステップ1: 横方向のクリートの位置決め: クリートはできるだけシューズの中央(ソールの取り付け穴がクリートウインドウの中央にくるように)に置きます。

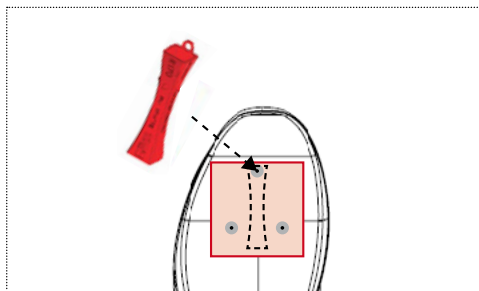
ステップ2: 縦方向(前後方向)のクリート位置決め。大多数の専門家は、クリート(3)のマーク(ペダルの軸を表す)は、中足骨関節の下に位置すべきだと考えています: 上図参照。



注意: 道路に出る前に、クリップレスペダルの正しい方を確認してください。

静止した状態でペダルを踏み込んだり外したりする練習を何度か行い、停車時など足を下ろさなければならぬ状況のイメージトレーニングも行なってください。

1 - 曲率半径: LOOKクリートは、シューズとの接触部の曲率半径が**150mm**です。このクリートを使用するシューズのソールの曲率半径が同じであることが重要です。ソールの曲率半径が異なると、固定したクリートが変形し、固定が不十分になることがあります。事前に正規販売店にて靴底の曲率を工具で確認し、検証してください。曲率半径は150mmを推奨します。**170mm**を超える曲率の低い靴底には、**KEO SPACER**のご使用をお勧めします。



| | | R アウトソール | スペーサー |
|--------|------|----------|----------|
| アウトソール | カーブ | 155 | スペーサーなし |
| | ↓ | 170 | スペーサーなし |
| | フラット | 185 | スペーサーが必要 |
| | | 200 | スペーサーが必要 |

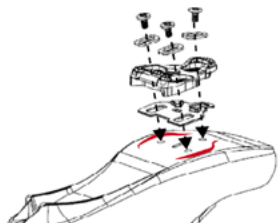
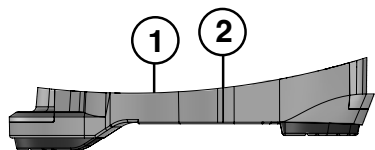
! **注意:** 湾曲が合わないと、クリート形状がゆがみ、ペダルとクリート間に遊びが生じて性能が発揮できません。

クリートが弱くなったり、機能なくなる可能性があります。ステップアウトができなくなりケガや死亡事故につながるおそれがあります。

2 - ペダル軸マーカ: このマーカは、ペダル軸の位置を示します。

テンション調整

ブレードパワーペダルのテンションは、ペダルの下にあるカーボンブレードによって決まります。これを変更するには、ウェブサイト www.lookcycle.com または LOOK 正規販売店で、異なる硬さのカーボンブレードを入手することができます。図と部品参照番号については、スペアパーツの章を参照してください。



KEO スペー

Xトラッククリート取り付け

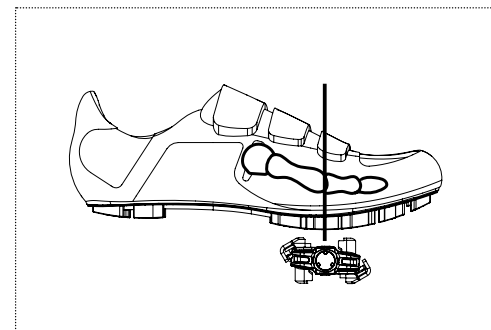
仕様

クリートは、**SPD**規格を使用するすべてのシューズと互換性があります。左右の固定方法は厳密に同じですが(左右同じクリート)、推奨される方向に従う必要があります(クリートの取り付けセクションを参照)。

クリート取り付け

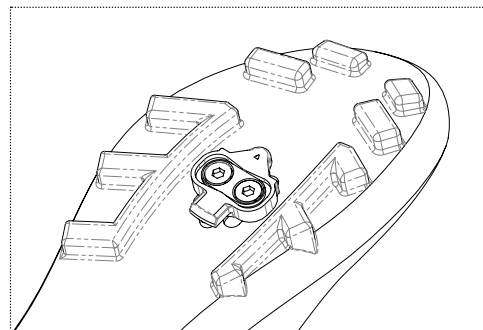
クリートを取り付ける前に、シューズの取扱説明書を参照してください。クリートには前面と背面があることに注意してください。図Aを参照してください。

B / 縦方向の位置決め



中足骨の関節の軸は、足と拇指球間の関節の中心にあります。

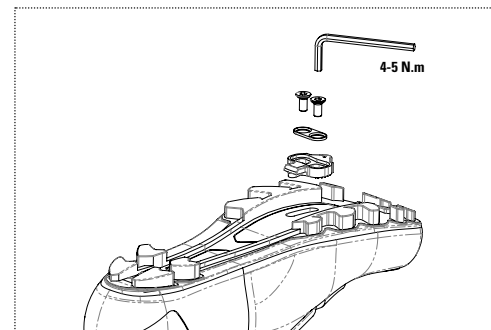
A / クリートの取り付け方向



横方向への位置決め: クリートを2列のクリートの間に完全に位置させる。

縦方向の位置決め: 最も効率的に調整するためには、クリートスクリューを中足骨関節の下に位置させることが推奨されます。図Bを参照。

C / クリート取り付け



ソールとクリートの接点が汚れていないことを確認し、必要であれば湿らせた布で拭いてください。

ネジにグリスを塗り、状態の良い**4mm**六角レンチを使用して**4~5Nm**のトルクで締め付ける。

ペダルに足を入れ、自転車数メートル走る。かかとがベースに触れたり、足首や膝に負担がかかりすぎていると感じたら、クリート位置を変えてください。違和感がなければ、クリートは正しくセットされています。何度かクリートを動かす必要があるかもしれません。

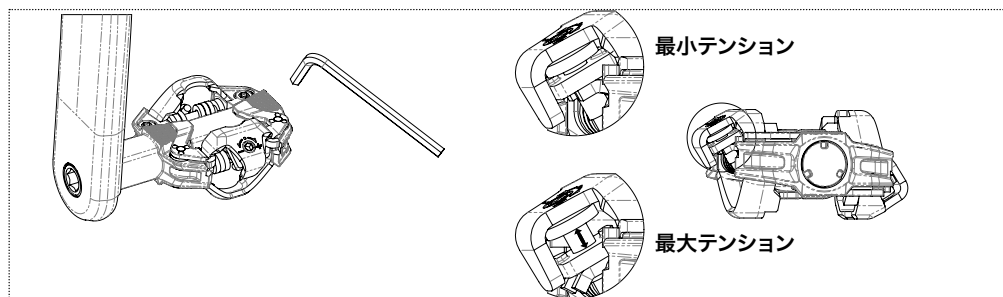
LOOK クリート以外は使わないでください。それらのクリートを 사용하면、故障や死亡に至る重大な事故を引き起こす可能性があります。使用する前に、クリートがシューズの下にしっかりと締め付けられていることを確認してください。クリートは、クリート付属のネジのみを使用して、靴底の下に取り付けてください。特にカーボンソールを使用している場合は、クリートがシューズの下でずれていないか定期的に確認してください。

足の形態は人によって異なります。ペダル上での足の動きもそうです。サピネーション(足の外側が内側より低い状態)やプロネーション(足の内側が外側より低い状態)でのペダリングは、ペダル、アクスル、クリートの早期摩耗を引き起こし、脱輪時のストレスの原因となります。これは重大な事故や死亡事故につながることもあります。サポート位置を確認し、必要な修正を行うために、専門家に相談することをお勧めします。

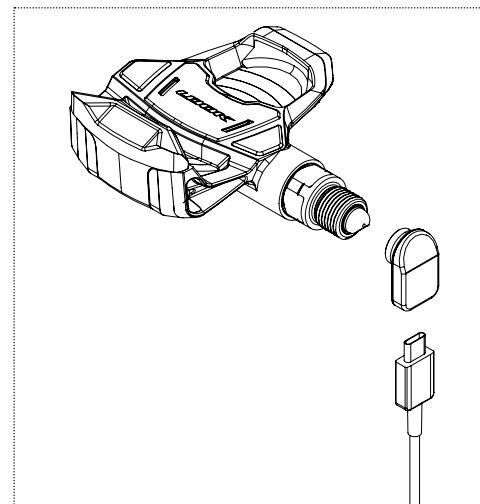
テンション調整

LOOK X-TRACK ペダルは、最小テンションにプリセットされた状態でお届けします。調整はペダル後部で、**3mm**のアレンキーを使って行います。キーを+方向(時計回り)に回すと、クリートを外すのに必要な力が増します。カチッと音がすることで、使用する調整ノッチの数をうまくコントロールできます。システムに完全に慣れるまで、テンションは最小のままにしておきましょう。

クリートがペダルに噛み合っているときは、調整はできません。締め付けが固くなると、まもなく最大調整量に達します。この抵抗に達したら、ペダルを損傷する危険を避けるため、締め付けを中止してください。



バッテリーと充電



を確認してください:

- ペダルは気温が安定した室内で保管してください。

温度変化が繰り返されると、バッテリーの容量が低下します。

実際には、寒冷地や高温地での屋外保管や、夏場に高温になる部屋での保管は避けてください。

- 容量が大きく減少するのを避けるため、バッテリーは完全に放電しないよう設計されています。

充電レベルが限界に達すると、バッテリーを守るためにペダルが“ディープスリープ”に入り、充電すると再度目覚めます。

少なくとも月に一度は充電レベルをチェックするようにしてください。

最初に使用する前に、ペダルをフル充電することをお勧めします。フル充電には約**2時間**かかります。

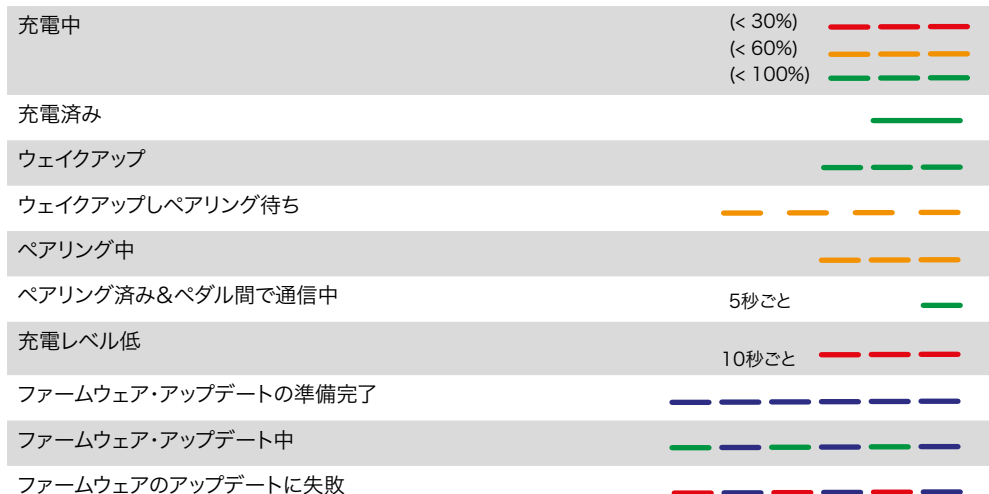
充電中、ペダルの接点が汚れていないことを確認してください。充電器の突起がペダルの接触面に触れるように、充電器を正しい向きに置いてください。**LED**インジケータが点滅し、ペダルが充電中であることを示します。色(赤、オレンジ、緑)は充電状態を示し、ペダルが完全に充電されると緑の点滅が止まります。バッテリー残量は走行中にサイクルコンピュータ/スポーツウォッチに送信され、ペダルのバッテリー残量が少なくなると(残量約**20%**)アラートが表示されます。**LOOK**アプリでバッテリー残量を確認することもできます。

初期のバッテリー寿命(**60時間**使用可能)は、時間の経過とともに徐々に短くなります。**LOOK**社による厳密なテストによると、通常の条件下では、**300回**のフル充電でバッテリー容量の減少は**20%**未満です。これは、週**15時間**の使用で約**15年間**使用した場合に相当します。バッテリーは交換できません。

バッテリーの寿命を最大限に延ばすには、以下のこと

LEDカラーチャート

カラーチャート



パワー検出精度

通常の使用条件では、ペダルの精度は工場出荷時の絶対基準に対して $\pm 1\%$ です。

ペダルの包括的なコンピュータモデルを開発し、ペダルシステムを介した計測データのパワー値への伝達を研究しました。このモデルは実験データを用いて検証され、高い精度を達成しました。

最大限の精度を確保するため、以下の手順に従ってください：

- ペダルはクランクに**30~40Nm**で締め付けてください。ペダルを **30 Nm** 以下で締め付けると、パワー測定精度が低下します。ペダルを **40 Nm** 以上で締め付けると、ペダルやクランクのネジ山を損傷することがあります。

- クランクの長さが、使用する自転車に基づいてサイクルコンピュータ/スポーツウォッチに正しく入力されていることを確認してください。アプリケーションで設定された値は、コンピュータ/時計で入力された値によって上書きされます。値が**2.5mm**大きくなると(例えば、クランクが**170mm**なのに**172.5mm**と設定すると)、パワーが**1.5%**過大評価されます。

- ペダルを自転車に取り付けた直後、ペダルをクランクに固定させるために短いスプリントを数回(**1~3**回、各**3~5**秒)行います。これによって、ペダルのゼロ値が変化します。この運動の後、ペダルを再調整することが重要です。毎回乗車前にこのスプリントを行う必要はありませんが、ペダル装着後に1回だけ行ってください。

- ペダルのキャリブレーションは、毎回走行前にサイクルコンピュータで行う必要があります。ゼロ値は非常に安定していますが、走行前にゼロ値が正しいことを確認することが重要です。このキャリブレーションを省略すると、 $\pm 2\%$ の測定誤差が生じることがあります。

- ペダルを別の自転車に載せ替えた場合は、スリープモードにするか、LOOKアプリから「取り付け角度」をリセットしてください。ペダルは起動するたびに自動的に取り付け角度を決定します。別のバイクに載せ替えた後、ペダルがスリープモードに入らなければ、この

角度は再計算されず、パワー関連のデータは不正確になります。数回スプリントを行い、再キャリブレーションすることも忘れないでください。

異なるパワーセンサーによって測定されたパワーデータの整合性は、多くの要因に依存します：

- パワーセンサーのタイプ。脚に近い位置にあるセンサー(ペダル、クランク)は、「低い位置」にあるセンサー(ボトムブラケット、ハブ)よりも物理的に高いパワーを測定します。これは、自転車コンポーネントに沿って小さなパワーロスがあるためです。機械的パワーはペダルで最も大きく発生/測定され、クランク、スパイダー、チェーン、カセット、ハブ、トレーナーの順で減少します。

- 影響する条件 例えば、クランクの中には、ねじりに対して(チェーンリングにトルクを伝えるのではなく、クランクをひねる力)に強い影響を受けるものがあります。クランクセットに取り付けられたパワーセンサーも、使用するチェーンリングによってわずかなねじり力を受けることがあるため、同じ影響が生じる可能性があります。このような力が測定装置で計算されていないと、パワーの過大評価や過小評価につながります。ペダルの場合、主に影響を受けるのはペダル上でパワーを受けるポイント(パワー伝達に関わる「Qファクター」)によるものです。LOOKペダルは、この影響による誤差を受けないよう設計されていますが、他のセンサーの場合、大きな影響を受ける可能性があります。

- ゼロオフセットの調整：パワーセンサーの校正は、はかりで容器の重さを自動的に引く機構と同じように機能します：力が加わっていないときにセンサーが読み取った値を記録します。しかしこの値は、ペダルの締め付けトルク、温度、チェーンリングボルトのトルク(締め付け順序も!)など、さまざまな要因によって変化します。2つのパワーセンサーを比較する場合、この「ゼロ」点のわずかな違いが反対方向にあると、パワー測定値に乖離が生じ、どちらかのセンサーの精度の2倍以上になることがあります。校正誤差による乖離は、低パワーでより大きく、高パワーになるほど(割合として)小さくなります。

実際の環境では、信頼できるブランドの「信頼できる」パワーセンサー間で+/-2.5%のばらつきが観察されることは珍しくありません。

これらの理由から、同じタイプのパワーセンサーを使用し、可能であれば同じデバイスでトレーニングすることをお勧めします。そうすることで、長期間にわたって最も安定したデータを得ることができ、これが、私たちがバイクから別のバイクへ簡単に移行できるパワーメーターペダルの開発に注力した理由の1つです。

ソフトウェア・アップデート

LOOKチームは、お客様に最高の体験をお届けするため、ペダルのファームウェアを定期的にアップデートしています。ペダルをアップデートすることで、最新のパフォーマンスや操作性の向上、バグ修正の恩恵を受けることができます。アップデートは、LOOKアプリからBluetooth経由で行うことができます。

接続すると、アプリがペダルの新しいファームウェア・バージョンを通知します。

ルックパワーペダルのメンテナンス

ペダルの定期的なメンテナンスは、安全を確保し、最適な製品寿命を確保するために非常に重要です。メンテナンスが不十分なペダルは、不具合や故障を引き起こし、使用中にコントロールを失い、重傷を負ったり死に至ることもあります。

剤と水で洗い、研磨剤の入っていない布で乾拭きしてください。

ドライヤーなどの熱源からペダルを遠ざけてください。取り返しが付かない損傷を与える恐れがあります。

ペダルに穴を開けたり、ペンキを塗ったり、ニスを塗ったりしないでください。

走行前には必ず、ペダルとクリートが汚れておらず、正しく機能していることを確認してください。摩耗したクリートは、ペダルから不意に外れ、転倒の原因となることがあります。クリートはLOOKクリートのみを使用してください。

ペダルを水に浸けたり、高圧洗浄にかけたりしないでください。ペダルのクリーニングは石鹸または中性洗

技術仕様

| Général | |
|---------------------|--|
| ペダル重量 (ペア、デュアルセンサー) | 265g (ブレードパワー) 405g (Xトラックパワー) |
| クリート互換性 | Keo / SPD |
| MTBでの使用 | OK |
| スタック | 10.8mm (ブレードパワー) 10.7mm (Xトラックパワー) |
| Qファクター | 53mm |
| クリートテンション範囲 | 16 Nm (ブレードパワー) 12 と 20 (スペアパーツとして入手可能) 3-14Nm (Xトラックパワー) |
| ベアリング | 1x ニードルベアリング ボールベアリング1個 (アウトボード) |
| 最大ライダー体重 | 120kg |
| 防水・防塵 | IPX7 |
| 保証 | 3年間 |
| 動作温度 | -15°C ~ 50°C |



パワー測定

| | |
|--|---------------|
| 測定精度 | +/- 1% |
| ケイデンス範囲 | 30 - 180 rpm |
| 自動角度キャリブレーション | あり(起動時) |
| オートゼロ | あり |
| マニュアルゼロ | はい |
| L/Rバランス | あり |
| 温度調整 | あり |
| ジャイロスコープベースのケイデンス | あり |
| 防水・防塵 | あり |
| 角速度からパワーを計算(楕円チェーンリングやホームトレーナーで正確な計測が可能) | はい |
| クランク長 | 140mm - 180mm |

バッテリー

| | |
|-----------------------|------------------------------|
| バッテリータイプ | リチウムポリマー、充電式 |
| バッテリー容量 | 140mAh |
| バッテリー持続時間 - 使用時 | 60時間 |
| バッテリー持続時間 - スリープモード時 | 6ヶ月 |
| バッテリー持続時間 - ディープスリープ時 | > 12ヶ月以上 |
| 充電時間 | 2時間(空の場合) |
| 低バッテリー警告 | あり |
| バッテリー | 耐久性 フルサイクル300回充電後の容量低下が20%以下 |
| バッテリー充電温度範囲 | 10°C~35°C |

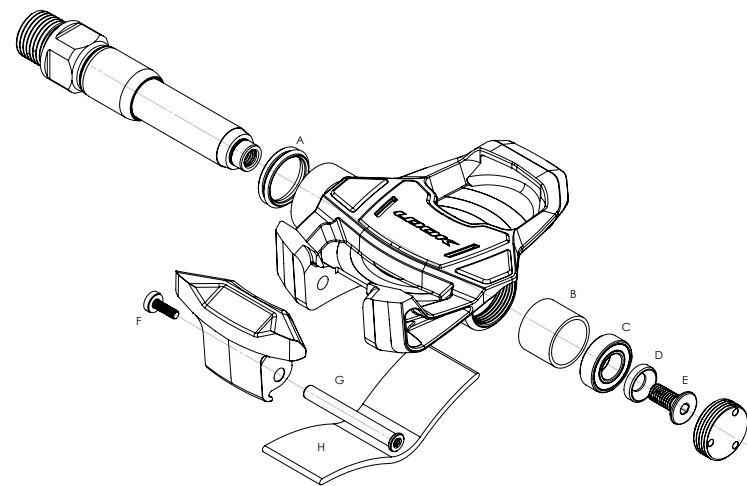
ソフトウェアの特徴

| | |
|---------------------|-------------|
| ウェイクアップ | ペダルの回転を開始 |
| ソフトウェアの更新 | はい、LOOKアプリで |
| ユーザーが変更可能なスケールファクター | あり、L/R別 |
| ANT+対応 | 対応 |
| ブルートゥース・スマート対応 | 対応 |



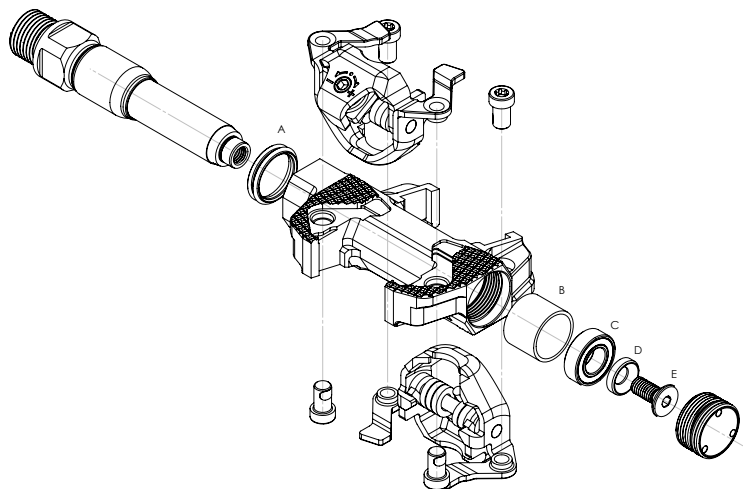
スペアパーツ

ブレードパワー



| | | |
|-------|-------------------|--|
| 29010 | 左センサー付き・パワーアクスル | 1 x センサー付きアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29009 | 右センサー付き・パワーアクスル | 1 x センサー付きアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29011 | 右センサーなしパワーアクスル | 1 x センサーなしアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29015 | ケオブレードパワー 左ボディ | ボディ×1 / レバー×1 / ブレード×1 / エンドキャップ×1 / ニードルベアリング×1 / シールドキャリッジベアリング×1 / デュアルリブシール(内部)×1 / スピンドルスクリュー×1 |
| 29016 | ケオブレードパワー ライトボディ | ボディ×1 / レバー×1 / ブレード×1 / エンドキャップ×1 / ニードルベアリング×1 / シールドキャリッジベアリング×1 / デュアルリブシール(内部)×1 / スピンドルスクリュー×1 |
| 29020 | パワーベアリングリフレッシュキット | 2 x ニードルベアリング / 2 x シールドキャリッジベアリング / 1 x スピンドルスクリュー左 / 1 x スピンドルスクリュー右 |
| 29012 | ブレード・パワー12キット | 2 x ブレード / 2 x レバーアクセル / 1 x リムーバルツール |
| 29013 | ブレード・パワー16キット | 2 x ブレード / 2 x レバーアクセル / 1 x リムーバルツール |
| 29014 | ブレード・パワー20キット | 2 x ブレード / 2 x レバーアクセル / 1 x リムーバルツール |
| 29021 | パワーチャージャー | 1 x 充電器 |
| 29022 | USB Cケーブル | 1 x ケーブル USB C Y |
| 29073 | USB Cケーブル | 1 x リムーバルツール |

X-トラックパワー



| | | |
|-------|-------------------|---|
| 29010 | 左センサー付きパワーアクスル | 1 x センサー付きアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29009 | 右センサー付きパワーアクスル | 1 x センサー付きアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29011 | 右センサーなしパワーアクスル | 1 x センサーなしアクスル / 1 x 内部デュアルリブシール |
| 29017 | Xトラックパワー左ボディ | 1 x ボディー / 1 x レバー / 1 x ブレード / 1 x エンドキャップ / 1 x ニードルベアリング / 1 x シールドキャリッジベアリング / 1 x デュアルリブシール (内部および外部) / 1 x スピンドルスクリュー |
| 29018 | Xトラックパワー右ボディ | 1 x ボディー / 1 x レバー / 1 x ブレード / 1 x エンドキャップ / 1 x ニードルベアリング / 1 x シールドキャリッジベアリング / 1 x デュアルリブシール (内部および外部) / 1 x スピンドルスクリュー |
| 29020 | | |
| 29021 | パワーベアリングリフレッシュキット | 2 x ニードルベアリング / 2 x シールドキャリッジベアリング / 1 x スピンドルスクリュー左 / 1 x スピンドルスクリュー右 |
| 29022 | | |
| 29073 | パワーチャージャー | 1 x 充電器 |
| | USB Cケーブル | 1 x ケーブル USB C Y |
| | パワーエンドキャップ取外し工具 | 1 x リムーバルツール |

保証

法的保証:

LOOKは、製品を購入された国の承認された代理店および販売店を通じて、購入日から数えて5年間、不適合および隠れた欠陥(1)に対してバイク/フレームを保証します。

(1) 隠れた瑕疵はフランス法のみが対象とする。§ 民法第1641条から第1649条まで。

(2) 国または州によっては、暗黙の保証についてより高い期間の制限、および/または直接損害もしくは派生的損害の除外もしくは制限を認めている場合があります。この場合は制限が適用されないことを意味します。この制限付き保証は、特定の法的権利をお客様に付与するものですが、場合によってはその他の権利も付与することがあり、これらの権利は現地の法律により異なります。

適合宣言

FCCコンプライアンス声明

同封のハードウェアデバイスは、FCC のパート 15 に準拠しています。

運転には以下の2つの条件がある:

(1) 本装置は有害な干渉を引き起こす可能性はありません。

(2) 受信した干渉は、望ましくない干渉を引き起こす可能性のある干渉も含めて、すべて受け入れなければなりません。

オペレーションを行う。

本装置は、FCC 規則パート 15 に従い、クラス B デジタルデバイスの制限に準拠することがテストにより確認されています。これらの制限は、住宅設備において有害な干渉から適切に保護することを目的としています。本装置は、無線周波数エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。

ただし、特定の設置場所において干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオやテレビの受信妨害を引き起こす場合は、本機器の電源を切ったり入れたりすることで判断できます。

以下の1つ以上の手段によって:

- 1/ 受信アンテナの向きを変えるか、位置を変える。
 - 2/ 機器と受信機の距離を離す。
 - 3/ 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
 - 4/ ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者にご相談ください。
- 継続的な準拠を保証するために、準拠に責任を負う当事者によって明示的に承認されていない変更または修正は、この機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。(例: コンピュータや周辺機器に接続する場合は、シールド付きインターフェイスケーブルのみを使用してください。)

注意! 製造者は、本機器への無許可の改造によって引き起こされるラジオやテレビの妨害について責任を負いません。そのような改造は、本機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

ICコンプライアンス

このデバイスは、カナダ産業省のライセンス免除 RSS 規格に準拠しています。操作は、以下の 2 つの条件に従ってください:

- (1) このデバイスは干渉を引き起こさない可能性があります。
- (2) 本機は、本機の望ましくない動作を引き起こす干渉を含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

無線認証番号の前の「IC:」は、カナダ産業省の技術仕様に適合していることを示すのみです。警告LOOK CYCLE INTERNATIONALによって明示的に承認されていない変更または改造は、この機器を操作するユーザーの権限を無効にする可能性があります。

ANT+コンプライアンス

本製品はANT+認証を受けており、自転車用パワーANT+デバイス・プロファイルに準拠しています。ANT+認証製品の完全なリストと特定の相互運用性については、www.thisisant.com。

CEステートメント

ヨーロッパ - EU適合宣言

本装置は RED 指令 2014/53/EU の必須要件に適合しています。の必須要件への適合の推定を証明するために、以下の試験方法が適用されています:

- RED指令 2014/53/EU :
- EN 62368-1:2014 + AC2015
- EN 60950-22:2017
- en 301489-01 v2.2.0
- en 301489-17 v3.2.0
- en 300328 v2.1.1

このデバイスは RoHS 指令 2011/65/ CE に準拠しています。

本装置は2.4GHz広帯域伝送システム(トランシーバー)であり、すべてのEU加盟国での使用を意図している。

これにより、LOOK CYCLE INTERNATIONAL/ SRM

は、これらの製品がRED指令2014/53/EUの必須要件およびその他の関連規定に適合していることを宣言します。

この機器には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が含まれています。

この機器には、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が内蔵されています。

電波法に基づく適合証明

Contains MIC ID: 001-A10996